

平成28年度収支決算 概要

平成29年5月10日

立命大留学生の支援
JICA中小企業海外展開支援
ベトナム人社員研修

項目・科目	収入		支出		収支差額		
	予算	決算	予算	決算	予算	決算	差異
研修実施費							
受入研修	84,420,000	74,410,698	54,300,000	41,161,563			
海外研修	2,200,000	7,776,000	1,600,000	6,077,347			
受入・海外研修共通経費			1,500,000	1,820,500			
交流	8,100,000	8,158,588	3,180,000	3,152,533			
業務委託費			8,695,000	7,544,823			
(小計①)	(94,720,000)	(90,345,286)	(69,275,000)	(59,756,766)	25,445,000	30,588,520	5,143,520
研修実施経費以外の事業活動費							
広報関係費			2,700,000	2,388,307			
企画・調査 他団体との交流活動費			350,000	813,768			
カリキュラム開発費			1,600,000	1,490,047			
ニーズ調査・フォローアップ活動費			1,700,000	1,192,398			
PREXシンポジウム			1,780,000	1,760,652			
アクションプランプロジェクト推進費			1,350,000	833,763			
(小計②)	(0)	(0)	(9,480,000)	(8,478,935)	-9,480,000	-8,478,935	1,001,065
事業費関係計①+②	94,720,000	90,345,286	78,755,000	68,235,701	15,965,000	22,109,585	6,144,585
基本財産利息収入	76,038,000	76,277,026					
運用財産・特定資産利息収入	2,868,000	2,745,608					
雑収入(外部での講師謝金収入)	0	473,858					
給料手当			66,700,000	68,113,724			
福利厚生費			12,000,000	11,114,373			
その他支出			16,150,000	16,054,087			
事業共通費関係計	78,906,000	79,496,492	94,850,000	95,282,184	-15,944,000	-15,785,692	158,308
事業活動合計	173,626,000	169,841,778	173,605,000	163,517,885	21,000	6,323,893	6,302,893
基本財産取崩収入・取得支出							
償却原価法適用後の元本調整			1,900,000	2,197,985			
(小計)	(0)	(0)	(1,900,000)	(2,197,985)			
特定資産取崩収入・取得支出							
退職給付引当資産取崩収入(北海道償還)	0	30,000,000					
退職給付引当資産取得支出(今期積み増し分)			3,719,300	4,125,300			
退職給付引当資産取得支出(新規購入債券の一部を充当)			0	30,000,000			
償却原価法適用後の元本調整			300,000	249,523			
(小計)	(0)	(30,000,000)	(4,019,300)	(34,374,823)			
固定資産取得支出							
什器備品購入支出			0	259,200			
ソフト購入支出(システム構築費用)			648,000	799,200			
(小計)	(0)	(0)	(648,000)	(1,058,400)			
投資有価証券取崩収入・取得支出							
新規債券購入				70,000,000			
(小計)	(0)	(0)	(0)	(70,000,000)			
投資活動合計	0	30,000,000	6,567,300	107,631,208	-6,567,300	-77,631,208	-71,063,908
当期合計	173,626,000	199,841,778	180,172,300	271,149,093	-6,546,300	-71,307,315	-64,761,015
前期繰越収支差額	122,334,723	120,846,922			122,334,723	120,846,922	-1,487,801
合計	295,960,723	320,688,700	180,172,300	271,149,093	115,788,423	49,539,607	-66,248,816

事業活動収支差額: 6,323,893円
 ○印計: △7,631,208円
 平成28年度収支: △1,307,315円

平成28年度決算に基づく公益認定基準

平成29年5月10日

1. 収支相償

1) 第一段階

公益目的事業区分	経常収益計	経常費用計	特定費用準備資金の当期取崩額	特定費用準備資金の当期積立額	判定
研修交流事業	92,040,203 円	142,026,505 円	0 円	0 円	-49,986,302 円
情報収集・提供、調査研究	877,403 円	1,602,349 円	0 円	0 円	-724,946 円
啓発及び広報事業	74,670 円	10,868,806 円	0 円	0 円	-10,794,136 円
計	92,992,276 円	154,497,660 円	0 円	0 円	-61,505,384 円

2) 第二段階

	収入	費用	収入－費用
第1段階の経常収益計と経常費用計	92,992,276 円	154,497,660 円	
公益目的事業に係るその他の経常収益、経常費用	22,285,072 円	0 円	
小計	115,277,348 円	154,497,660 円	
公益目的事業に係る特定費用準備資金に関する調整	0 円	0 円	
合計	115,277,348 円	154,497,660 円	-39,220,312 円

2. 公益目的事業比率

公益実施費用額	154,497,660 円
公益実施費用額＋収益等実施費用額＋管理運営費用額	169,808,334 円
公益目的事業比率	90.98%

3. 遊休財産の保有制限の判定

遊休財産額の保有上限額	154,497,660 円
遊休財産額	111,954,607 円
遊休財産額の保有上限額の超過の有無	適合

正味財産増減計算書

自：平成28年4月 1日

至：平成29年3月31日

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	74,079,041	73,842,616	236,425
特定資産運用益	2,283,991	2,511,867	△ 227,876
研修国内受託料収益	74,410,698	74,530,407	△ 119,709
研修国外受託料収益	7,776,000	4,723,511	3,052,489
交流受託料収益	8,158,588	8,614,947	△ 456,359
雑収益	685,952	310,307	375,645
経常収益計	167,394,270	164,533,655	2,860,615
(2) 経常費用			
事業費	154,497,660	131,136,339	23,361,321
研修実施費	56,604,233	54,420,558	2,183,675
交流事業費	3,152,533	4,067,769	△ 915,236
広報関係費	2,388,307	2,399,024	△ 10,717
企画・調査・他団体との交流活動費	714,488	124,575	589,913
ニーズ調査・フォローアップ活動費	1,192,398	1,746,303	△ 553,905
個別プロジェクト事業費	3,982,743	730,172	3,252,571
人件費	76,649,352	57,815,876	18,833,476
事業共通管理費	8,415,699	8,628,496	△ 212,797
減価償却費	1,397,907	1,203,566	194,341
管理費	15,310,674	15,904,102	△ 593,428
企画・調査・他団体との交流活動費	99,280	20,110	79,170
個別プロジェクト事業費	101,719	30,796	70,923
人件費	7,277,045	7,173,623	103,422
事業共通管理費	7,638,388	8,485,269	△ 846,881
減価償却費	194,242	194,304	△ 62
経常費用計	169,808,334	147,040,441	22,767,893
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,414,064	17,493,214	△ 19,907,278
基本財産評価損益等	△ 110,819,324	326,286,453	△ 437,105,777
特定資産評価損益等	△ 4,819,008	10,152,218	△ 14,971,226
投資有価証券評価損益等	△ 1,883,000	0	△ 1,883,000
評価損益等計	△ 117,521,332	336,438,671	△ 453,960,003
当期経常増減額	△ 119,935,396	353,931,885	△ 473,867,281
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
什器備品除却損	1	1	0
経常外費用計	1	1	0
当期経常外増減額	△ 1	△ 1	0
当期一般正味財産増減額	△ 119,935,397	353,931,884	△ 473,867,281
一般正味財産期首残高	4,695,440,534	4,341,508,650	353,931,884
一般正味財産期末残高	4,575,505,137	4,695,440,534	△ 119,935,397
II 正味財産期末残高	4,575,505,137	4,695,440,534	△ 119,935,397

正味財産増減計算書内訳表

自：平成28年4月1日

至：平成29年3月31日

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計					収益事業等会計			法人会計	内部取引消去	合計
	研修交流事業	情報収集・提供、 調査研究	啓発及び 広報事業	共通	小計	他1	共通	小計			
	公1	公2	公3			取1					
I 一般正味財産増減の部											
1. 経常増減の部											
(1) 経常収益											
基本財産運用益				22,285,072	22,285,072			0	51,793,969		74,079,041
特定資産運用益	1,303,510	874,560	52,873		2,230,943			0	53,048		2,283,991
研修国内受託料収益	74,410,698				74,410,698			0			74,410,698
研修国外受託料収益	7,776,000				7,776,000			0			7,776,000
交流受託料収益	8,158,588				8,158,588			0			8,158,588
雑収益	391,407	2,843	21,797		416,047			0	269,905		685,952
経常収益計	92,040,203	877,403	74,670	22,285,072	115,277,348	0	0	0	52,116,922	0	167,394,270
(2) 経常費用											
事業費	142,026,505	1,602,349	10,868,806	0	154,497,660	0	0	0		0	154,497,660
研修実施費	56,604,233				56,604,233			0			56,604,233
交流事業費	3,152,533				3,152,533			0			3,152,533
広報関係費			2,388,307		2,388,307			0			2,388,307
企画・調査・他団体との交流活動費	672,172	4,883	37,433		714,488			0			714,488
ニーズ調査・フォローアップ活動費	596,199	596,199			1,192,398			0			1,192,398
個別プロジェクト事業費	2,765,619	591,887	625,237		3,982,743			0			3,982,743
人件費	69,127,285	345,159	7,176,908		76,649,352			0			76,649,352
事業共通管理費	7,793,349	54,668	567,682		8,415,699			0			8,415,699
減価償却費	1,315,115	9,553	73,239		1,397,907			0			1,397,907
管理費									15,310,674	0	15,310,674
企画・調査・他団体との交流活動費									99,280		99,280
個別プロジェクト事業費									101,719		101,719
人件費									7,277,045		7,277,045
事業共通管理費									7,638,388		7,638,388
減価償却費									194,242		194,242
経常費用計	142,026,505	1,602,349	10,868,806	0	154,497,660	0	0	0	15,310,674	0	169,808,334
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 49,986,302	△ 724,946	△ 10,794,136	22,285,072	△ 39,220,312	0	0	0	36,806,248	0	△ 2,414,064
基本財産評価損益等				△ 32,519,949	△ 32,519,949			0	△ 78,299,375		△ 110,819,324
特定資産評価損益等	△ 2,790,753	△ 1,771,943	△ 127,512		△ 4,690,208			0	△ 128,800		△ 4,819,008
投資有価証券評価損益等					0			0	△ 1,883,000		△ 1,883,000
評価損益等計	△ 2,790,753	△ 1,771,943	△ 127,512	△ 32,519,949	△ 37,210,157	0	0	0	△ 80,311,175	0	△ 117,521,332
当期経常増減額	△ 52,777,055	△ 2,496,889	△ 10,921,648	△ 10,234,877	△ 76,430,469	0	0	0	△ 43,504,927	0	△ 119,935,396
2. 経常外増減の部											
(1) 経常外収益				0	0	0	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用											
什器備品除却損	1				1			0			1
経常外費用計	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
当期経常外増減額	△ 1	0	0	0	△ 1	0	0	0	0	0	△ 1
他会計振替額					0			0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 52,777,056	△ 2,496,889	△ 10,921,648	△ 10,234,877	△ 76,430,470	0	0	0	△ 43,504,927	0	△ 119,935,397
一般正味財産期首残高	△ 61,518,631	4,986,174	△ 28,255,326	1,478,638,636	1,393,850,853	0	0	0	3,301,589,681	0	4,695,440,534
一般正味財産期末残高	△ 114,295,687	2,489,285	△ 39,176,974	1,468,403,759	1,317,420,383	0	0	0	3,258,084,754	0	4,575,505,137
II 正味財産期末残高	△ 114,295,687	2,489,285	△ 39,176,974	1,468,403,759	1,317,420,383	0	0	0	3,258,084,754	0	4,575,505,137

貸借対照表

平成29年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
(1)現金預金	26,905,405	110,167,174	△ 83,261,769
(2)未収金	9,019,560	6,391,042	2,628,518
(3)前払金	318,387	188,096	130,291
(4)立替金	234,345	264,041	△ 29,696
(5)未収利息	15,394,341	15,259,463	134,878
流動資産合計	51,872,038	132,269,816	△ 80,397,778
2. 固定資産			
<基本財産>			
(1)普通預金	7,407,661	4,986,152	2,421,509
(2)投資有価証券	4,316,081,897	4,429,322,730	△ 113,240,833
基本財産合計	4,323,489,558	4,434,308,882	△ 110,819,324
<特定資産>			
(1)退職給付引当資産	49,488,200	45,362,900	4,125,300
(2)PREX国際交流事業基金	133,200,433	136,731,440	△ 3,531,007
特定資産合計	182,688,633	182,094,340	594,293
<その他固定資産>			
(1)建物附属設備	628,354	983,748	△ 355,394
(2)什器備品	520,665	457,461	63,204
(3)ソフトウェア	4,048,020	4,289,580	△ 241,560
(4)電話加入権	7,500	7,500	0
(5)保証金	1,656,000	1,656,000	0
(6)投資有価証券	67,310,000	481,001	66,828,999
その他固定資産合計	74,170,539	7,875,290	66,295,249
固定資産合計	4,580,348,730	4,624,278,512	△ 43,929,782
資産合計	4,632,220,768	4,756,548,328	△ 124,327,560
II 負債の部			
1. 流動負債			
(1)未払金	1,810,429	10,860,973	△ 9,050,544
(2)預り金	522,002	561,921	△ 39,919
(3)賞与引当金	4,895,000	4,322,000	573,000
流動負債合計	7,227,431	15,744,894	△ 8,517,463
2. 固定負債			
(1)退職給付引当金	49,488,200	45,362,900	4,125,300
固定負債合計	49,488,200	45,362,900	4,125,300
負債合計	56,715,631	61,107,794	△ 4,392,163
III 正味財産の部			
一般正味財産	4,575,505,137	4,695,440,534	△ 119,935,397
(うち基本財産への充当額)	(4,323,489,558)	(4,434,308,882)	(△110,819,324)
(うち特定資産への充当額)	(133,200,433)	(136,731,440)	(△3,531,007)
正味財産合計	4,575,505,137	4,695,440,534	△ 119,935,397
負債及び正味財産合計	4,632,220,768	4,756,548,328	△ 124,327,560

財産目録

平成29年 3月31日現在

公益財団法人太平洋人材交流センター
一般会計

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金預金			
普通預金	三菱東京UFJ銀行中之島支店	運転資金として	7,320,536
	三菱東京UFJ銀行中之島支店	国際交流事業基金の運用益未使用分	6,155,581
	ゆうちょ銀行	運転資金として	3,409,288
定期預金	大和ネクスト銀行	運転資金として	10,020,000
未収金	(独)国際協力機構関西国際センター	公益目的事業の未収金	8,944,560
	(一財)アジア太平洋研究所	公益目的事業の未収金	75,000
前払金	事務所保管	事務局使用切手・収入印紙	100,008
	(公財)大阪市都市型産業振興センター他	公益目的事業の前払い分	218,379
立替金	出向者出向元企業6社	出向者労災保険料	234,345
未収利息	取引先証券会社4社	公益目的事業の財源の未収利息	4,005,895
	取引先証券会社4社	法人管理業務の財源の未収利息	11,388,446
流動資産合計			51,872,038
(固定資産)			
基本財産		(共用財産)	(4,323,489,558)
		うち公益目的保有財産30%	(1,294,218,095)
		うち管理業務の財源のため使用する財産70%	(3,029,271,463)
普通預金	三菱東京UFJ銀行中之島支店	法人管理業務の財源のため使用	7,407,661
投資有価証券	第1回東京都30年公債	公益目的事業の財源のため使用	125,960,000
	第65回三菱地所債	公益目的事業の財源のため使用	237,580,000
	第47回東海旅客鉄道	公益目的事業の財源のため使用	128,940,000
	第69回日本高速道路保有・債務返済機構債券	公益目的事業の財源のため使用	123,350,000
	第9回りそな銀行(劣後特約付)	公益目的事業の財源のため使用	117,510,000
	第145回20年国債	公益目的事業の財源のため使用	120,160,000
	一般担保第81回住宅金融支援機構債券	公益目的事業の財源のため使用	73,208,095
	第47回三井不動産社債	公益目的事業の財源のため使用	116,960,000
	名古屋市第10回30年公募公債	公益目的事業の財源のため使用	121,300,000
	一般担保第121回住宅金融支援機構債券	公益目的事業の財源のため使用	129,250,000
	第2回京都市20年公債	法人管理業務の財源のため使用	116,550,000
	第57回東京三菱銀行債	法人管理業務の財源のため使用	223,700,000
	第63回三井物産債	法人管理業務の財源のため使用	119,270,000
	第8回みずほコーポレート銀行債	法人管理業務の財源のため使用	121,640,000
	第22回東日本旅客鉄道	法人管理業務の財源のため使用	126,050,000
	第6回住友信託銀行劣後債	法人管理業務の財源のため使用	120,060,000
	第26回京王電鉄債	法人管理業務の財源のため使用	120,290,000
	第19回西日本旅客鉄道社債	法人管理業務の財源のため使用	123,190,000
	第13回住友信託銀行(劣後特約付)	法人管理業務の財源のため使用	115,979,200
	第25回三井住友銀行(劣後特約付)	法人管理業務の財源のため使用	230,740,000
	第134回利付国債(20年)	法人管理業務の財源のため使用	60,693,850
	第30回西日本旅客鉄道株	法人管理業務の財源のため使用	124,268,300
	第12回エヌ・ティ・ティ都市開発株	法人管理業務の財源のため使用	233,412,600
	第105回日本高速道路保有・債務返済機構債券	法人管理業務の財源のため使用	118,410,000
	一般担保第81回住宅金融支援機構債券	法人管理業務の財源のため使用	46,559,105
	神戸市平成25年度第3回公募公債(20年)	法人管理業務の財源のため使用	118,762,200
	一般担保第127回住宅金融支援機構債券	法人管理業務の財源のため使用	120,044,900
	第47回三井不動産社債	法人管理業務の財源のため使用	116,960,000
	第38回東京瓦斯社債	法人管理業務の財源のため使用	363,330,000
	第71回東海旅客鉄道	法人管理業務の財源のため使用	119,550,000
	第34回大阪瓦斯社債	法人管理業務の財源のため使用	114,030,000
	第113回利付国債(20年)	法人管理業務の財源のため使用	61,739,600
	第142回利付国債(20年)	法人管理業務の財源のため使用	6,634,047

特定資産	退職給付引当資産	第5回第一三共	退職給付引当金の支払い財源として積み立て	30,000,000
		普通預金「三菱東京UFJ銀行中之島支店」	退職給付引当金の支払い財源として積み立て	19,488,200
	PREX国際交流事業基金	第142回利付国債(20年)	運用益を公益目的事業の財源として使用	133,200,433
その他固定資産	建物附属設備	事務所間仕切り等	(共用財産) うち公益目的保有財産87.8%	(628,354) 551,694
			うち法人管理業務に使用する財産12.2%	76,660
	什器備品	事務所電話機等	(共用財産) うち公益目的保有財産87.8%	(520,665) 457,144
			うち法人管理業務に使用する財産12.2%	63,521
	ソフトウェア	Webサイト構築	公益目的事業に使用	4,048,020
	電話加入権	事務所用	(共用財産) うち公益目的保有財産87.8%	(7,500) 6,585
			うち法人管理業務に使用する財産12.2%	915
	保証金	事務所賃貸借契約	(共用財産) うち公益目的保有財産87.8%	(1,656,000) 1,453,968
			うち法人管理業務に使用する財産12.2%	202,032
	投資有価証券	第5回第一三共	運用益を法人管理業務の財源として使用	67,310,000
固定資産合計				4,580,348,730
資産合計				4,632,220,768
(流動負債)	未払金	(独)国際協力機構関西国際センター (株)パソナOGXA (株)シャープドキュメント21ヨシダ ジュンク堂書店 佐川急便(株) 職員 (株)中條アスクル 郵便事業(株) 三菱東京UFJ銀行中之島支店 さくらタクシー(株) (株)ダイキンサンライズ摂津 天王寺税務署 大阪中央労働基準監督署	公益目的事業に関する未払い分 公益目的事業に関する未払い分 公益目的事業に関する未払い分 公益目的事業に関する未払い分 公益目的事業に関する未払い分 公益目的事業に関する業務委託交通費未払い分 公益目的事業に関する交通費未払い分 公益目的事業及び管理業務に関する未払い分 公益目的事業及び管理業務に関する未払い分 公益目的事業及び管理業務に関する未払い分 法人管理業務に関する未払い分 法人管理業務に関する未払い分 今期消費税の確定申告税額未払い分 職員労働保険料	271,956 384,168 8,939 592 2,322 12,630 8,670 8,303 23,469 37,800 17,150 3,600 758,900 271,930
	預り金	天王寺税務署 他	職員他の税金預り金	522,002
	賞与引当金	職員に対するもの	公益目的事業及び管理業務に従事する職員の賞与引当金	4,895,000
流動負債合計				7,227,431
(固定負債)	退職給付引当金	職員に対する退職金の支払いに備えたもの		49,488,200
固定負債合計				49,488,200
負債合計				56,715,631
正味財産				4,575,505,137

平成29年3月31日

附属明細書

公益財団法人太平洋人材交流センター

1. 基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記に記載している。

2. 引当金の明細

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	4,322,000	4,895,000	4,322,000		4,895,000
退職給付引当金	45,362,900	4,125,300			49,488,200

以上

財務諸表に対する注記

公益財団法人太平洋人材交流センター

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準および評価方法

満期保有目的の債券---償却原価法(定額法)によっている。
 その他有価証券---期末日の市場価格等に基づく時価法によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

建物附属設備、什器備品---定率法により減価償却を実施している。
 ただし、平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備については、定額法により減価償却を実施している。
 ソフトウェア---定額法により減価償却を実施している。

(3) 引当金の計上基準

賞与引当金---職員の賞与支給に充てるため、支給見込み額のうち、当期に負担する金額を計上している。
 退職給付引当金---職員の退職給与支給に充てるため、期末要支給額を計上している。

(4) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められる以外のファイナンス・リース取引については、通常の
 売買取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	4,986,152	2,421,509	0	7,407,661
投資有価証券	4,429,322,730	0	113,240,833	4,316,081,897
小 計	4,434,308,882	2,421,509	113,240,833	4,323,489,558
特定資産				
退職給付引当資産	45,362,900	4,125,300	0	49,488,200
PREX国際交流事業基金	136,731,440	0	3,531,007	133,200,433
小 計	182,094,340	4,125,300	3,531,007	182,688,633
合 計	4,616,403,222	6,546,809	116,771,840	4,506,178,191

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
普通預金	7,407,661	0	(7,407,661)	0
投資有価証券	4,316,081,897	0	(4,316,081,897)	0
小 計	4,323,489,558	0	(4,323,489,558)	0
特定資産				
退職給付引当資産	49,488,200	0	0	(49,488,200)
PREX国際交流事業基金	133,200,433	0	(133,200,433)	0
小 計	182,688,633	0	(133,200,433)	(49,488,200)
合 計	4,506,178,191	0	(4,456,689,991)	(49,488,200)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備	1,919,400	1,291,046	628,354
什器備品	2,649,340	2,128,675	520,665
ソフトウェア	5,396,400	1,348,380	4,048,020
合 計	9,965,140	4,768,101	5,197,039

以上